

# パーミクロンガードP

## 特長

1. 水中・湿潤面での、付着が良好です。
2. ゴムベラ・ゴムゴテによる塗布性が良く、複雑な形状の構造物にも対応できます。
3. 1回塗りで1mm以上の厚膜が得られます。
4. 無溶剤タイプですので、安全性に優れています。
5. 耐水・耐海水性に優れています。

## 性状

	外観	組成	混合比 (重量比)	比重 (20℃)	可使時間 (1kg)		硬化時間 (1mm厚)	
主剤	ペースト状	エポキシ樹脂	1	1.65~1.75	10℃	60分	10℃	20時間
硬化剤	ペースト状	変性ポリアミドアミン	1		20℃	45分	20℃	16時間
					30℃	20分	30℃	12時間

## 性能

試験項目		試験方法	結果
接着性	鋼板	建研式	乾燥面 1.5N/ml以上
		サンドブラスト版	3%食塩水中面 1.2N/ml以上
	コンクリート	建研式	乾燥面 1.5N/ml以上 3%食塩水中面 1.2N/ml以上
引張せん断試験	JIS K 6850 軟鋼板		10N/ml以上
引張強度	JIS K 7113		10N/ml以上
伸び率	JIS K 7113		1.5%
曲げ強度	JIS K 6911		30N/ml以上
硬度	ASTM D 2240		75以上
耐衝撃性	JIS K 5600-5-3 デュボン式1/2"-500g 50cm		合格
耐磨耗性	JIS K 7204 CS-17 1kg 1,000回転		230mg
塩水噴霧試験	1,000時間		異常なし
冷熱サイクル試験	(60℃×6H-0℃×6H) / 1サイクル 50サイクル		異常なし
3%食塩水浸漬	1年 (20℃)		異常なし
水道水浸漬	1年 (20℃)		異常なし

※コンクリート破壊

## 荷姿

5kg/セット	主剤 2.5kg 硬化剤 2.5kg
色	ブルー、グレー、クロ



## 標準施工仕様

### ●鉄鋼・コンクリート構造物仕様

工程	商品名	色相	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	標準膜厚 (μ)	施工方法	施工間隔 (20℃)
素地調整	鉄鋼構造物	海藻類・貝類の付着が多い場合はスクレーパー等でかきおとして下さい。 素地調整程度1種(錆、旧塗膜を完全に除去し鋼材面を露出させる。)にて処理して下さい。 塗布前にはマジックロン等で戻り錆・海中微生物等を除去して下さい。				直ちに
	コンクリート構造物	下地コンクリートの浮き、脆弱部、レイトンス、油類等は除去して下さい。 露出鉄筋部分は錆を落とし、防錆材などによる防錆処理を行います。 コンクリート欠損部に関しては、協議のうえ適切に処理を行って下さい。				
第一層目	パーミクロンガードP	ブルー グレー クロ	2.00	1,000	ゴムベラ ゴムゴテ	16H~3日
第二層目	パーミクロンガードP	ブルー グレー クロ	2.00	1,000	ゴムベラ ゴムゴテ	

(注意) 紫外線が当たる場合には、第三層目にパーミクロントップAU-Zが必要となります。